

- ア 聖武天皇は仏教の力で国を治めようと考え、国ごとに国分寺、国分尼寺をつくった。
- イ 後醍醐天皇は公家と武士をひとつにまとめて天皇中心の新しい政治を行った。
- ウ 藤原氏が朝廷の高い地位を独占して実権をにぎり、地方の政治は国司に任された。
- エ 後鳥羽上皇は北条氏を討つために兵をあげ、朝廷の勢力を回復しようとした。

こたえ... (ウ)

カードBは平安時代の平等院鳳凰堂、
アは奈良時代、イは室町時代、
エは鎌倉時代である。

- (2) この建築物には阿弥陀如来像(阿弥陀仏像)が置かれている。このことについて述べた次の文の□に共通に入る適切な語句を書きなさい。

世の中が乱れるという考えが広まり、阿弥陀仏にすがって、死後に極楽□に生まれ変わろうという願いが貴族や民衆の間に広がった。これを□信仰という。

(浄土)

- 3 カードCの門に置かれている一対の力強い作風の像を何というか。書きなさい。

(金剛力士像)

- 4 カードDに関して次の問いに答えなさい。

- (1) この建築物にみられる、ふすまや障子でしきり、畳を敷き、床の間をもつような住宅建築の様式を何というか。書きなさい。

(書院造)